

分類		企業名	シーズの概要	通し番号
大Ⅰ 現地の状況を把握したい	中 1) 測量を簡便に行う技術 小 1) 植生を取り除いた地形測量を行いたい 2) 植生の繁茂範囲、粗密を計測したい 4) 広大な流域・山間地の地形変化を経時的に把握したい 5) 衛星画像で河道の蛇行状況の経年変化を把握したい 8) 評定点を設置しないでドローンにより写真測量を行いたい 9) トンネル内等GPS信号を受信できないところで精度の高い測量を行いたい 11) 海中、水中深層部の三次元測量を可能にする技術が欲しい	福井コンピュータ㈱	3次元点群処理システムTREND-POINT	情報提供01
		アジア航測㈱	航空レーザ(セスナ・ヘリコプターおよびUAV)技術。	情報提供02
		アジア航測㈱	航空レーザ計測を活用した森林資源情報の解析技術。	情報提供03
		朝日航洋株式会社	ヘリコプタにALB航空測深機を搭載し、植生の繁茂範囲、粗密を計測可能とする技術	情報提供04
		朝日航洋株式会社	ヘリコプタにALB航空測深機を搭載し、広大な流域・山間地の地形変化について経時的把握を可能とする技術	情報提供04
		富士通株式会社	県民衛星プロジェクト ・福井県が自ら超小型衛星「福井県民衛星」を2019年度に打ち上げ、活用する西川知事プロジェクト ・小型衛星利用により、安価な衛星データを利用することで従来実現できなかったことを実現する	情報提供05
		Com Power/地域エネルギー株式会社	ドローン・ロボットの3次元データ化クラウドサービス。	情報提供06
		三菱電機株式会社 スマートコミュニティ・グローバル事業推進部	【三菱インフラモニタリングシステムMMSD】高密度三次元レーザと高解像度ラインカメラを搭載し、道路・鉄道・トンネルの高精度な計測・解析を可能とした「三菱インフラモニタリングシステムⅡ(MMSDⅡ)」による設備の計測・解析サービス。昼夜を問わず、交通規制を行わずに道路や線路上を走行しながら道路・鉄道・トンネルの計測を行い、社会インフラ点検業務の負荷を軽減します。	情報提供07
		朝日航洋株式会社	高精度GNSS/IMUを搭載したMMSを用いてトンネル等のGPS受信不可区間を測量する技術	情報提供08
		株式会社ウエスコ	【マルチビーム測深】ダムや海などの水底をマルチビームにより面的(三次元)に計測し地形を把握するものである。	情報提供09
		五洋建設株式会社	水中部を3次元でリアルタイムに確認(測量)できるソナーシステム。	情報提供10
アジア航測株式会社	水中の計測が可能な航空レーザ測深(ALB)技術。	情報提供11		
朝日航洋株式会社	遠隔操船・自動航行機能を有するフロート型ロボットに音響測深機・ビデオカメラを搭載し、河床の堆砂・洗掘把握と河川護岸形状の把握を可能とする技術(国土交通省:次世代社会インフラロボット開発・導入(水中維持管理)試行導入、NEDO:開発助成 技術)	情報提供12		
5日々の施設点検を支援する技術	5) 構造物点検結果を3D表示したい 16) ロボットを活用した効率的な点検を実施したい 23) 落石を早期に発見・通報したい 29) 市町村道の舗装を簡易に客観的に評価したい 30) 沿道の建物調査(用途、利用有無)を映像で記録・解析したい	富士通株式会社	構造物(橋梁)の3Dデータに点検結果を記録・表示する技術	情報提供13
		株式会社大林組 土木本部 本部長室(受付担当部署)	潜水士を利用して行っていた水中中部でのダム堤体やゲート設備の点検を、潜水士を利用することなく水上から行える技術である。点検方法は動画撮影である。	情報提供14
		株式会社大林組 土木本部 本部長室(受付担当部署)	船舶や吊り足場を使ったり、潜水士を利用して行っていた栈橋下面の点検を、設備や潜水士を利用することなく水上から行える技術である。点検方法は動画撮影である。	情報提供15
		アジア航測㈱	監視カメラによるモニタリング技術。	情報提供16
		東芝インフラシステムズ(株)	費用対効果を考慮した効率的な道路維持管理を実現するにあたり、道路状態可視化画像(路面、附属物)、舗装ひび割れ状態(画像及び舗装ひび割れ率)を提供。	情報提供17
		株式会社構造計画研究所	センサーを設置した車両の走行時の加速度データから、路面の性状(IRI)を計測する技術。	情報提供18
		(再掲) アジア航測株式会社	路面性状調査が可能なMMS(モービルマッピングシステム)。	情報提供19
朝日航洋株式会社	・MMS(モービルマッピングシステム) ・カラーレーザ点群データによる連続立面図作成技術(沿道展開図)	情報提供20		
6災害時に被災状況等を把握する技術	2) 軽量で持ち運びでき、無線等で通信可能な監視カメラが欲しい 3) 関係機関の防災活動状況をリアルタイムに共有したい	富士通株式会社	タブレットやウェアラブル端末等を活用し、点検業務の効率化と情報の共有・活用を支援するソリューション	情報提供21
		アジア航測㈱	災害情報システムを用いた自治体業務支援技術。	情報提供22

分類		企業名	シーズの概要	通し番号	
大	中				
	小				
	5)自動的に堤防漏水の兆候、発生状況を監視、通報したい	応用地質株式会社	物理探査技術(電気探査法)を適用し、堤体内の河川水の浸潤状況の面的な把握を非破壊で行い、併せて、水位計を組み合わせることで、堤防漏水の兆候をいち早くつかみ通報する技術の提供。	情報提供23	
	7)洪水や内水氾濫による浸水時に、浸水深を計測したい	一般社団法人建設電気技術協会	LPWA(Low Power Wide Area)通信と簡易浸水センサ等を組み合わせて、洪水時の浸水エリア、浸水深や施設等の状態を準リアルタイムで把握する。広域の対象エリアを低コスト、メンテナンスフリーでカバーする。	情報提供24	
	12)地震後にトンネル内の安全性を確認したい	東電設計株式会社	コンクリート構造物の圧縮破壊箇所、範囲およびその程度を診断する技術(特許出願)。	情報提供25	
II 設計・施工を効率化したい	1設計を補助する技術	富士通株式会社	3D-CADでの設計データ等を遠隔地から利用できるVDIツール「FTCP Remote Desktop」	情報提供26	
	2視覚的にわかりやすい説明を行うための技術	国際航業株式会社	・AR,MRを使った施設完成イメージの描画	情報提供27	
		4)設計の現場条件との整合性、施工可能性、安全性、工期を簡易にチェックしたい	富士通株式会社	3D-CADデータを立体視表示するソフトウェア「S3D Simulator」	情報提供28
		4)現在の河道状況をVRデータで保存し、洪水後に河道の変化を視覚的に確認したい	富士通株式会社	3D-CADデータを立体視表示するソフトウェア「S3D Simulator」	情報提供28
		5)設計や浸水想定をVRで住民へ説明したい	富士通株式会社	3D-CADデータを立体視表示するソフトウェア「S3D Simulator」	情報提供28
		6)地形を模型に再現したい	アジア航測㈱	赤色立体地図(特許第3670274号)を用いた模型作成。	情報提供29
	3高機能な建設材料	2)締固め不要なコンクリートにより打設作業を省力化したい	株式会社大林組 土木本部 本部長室(受付担当部署)	「フローアップクリート」 普通コンクリートをスランプ10cm以上増加できる流動化コンクリート。	情報提供30
		6)鉄筋やコンクリートに替わる高強度、軽量の材料が欲しい	株式会社大林組 土木本部 本部長室(受付担当部署)	「スリムクリート」 常温硬化型超高強度繊維補強コンクリート。圧縮150N/mm ² 、引張5N/mm ² 、100年間の耐久性を保有。	情報提供31
	4土・地盤・地下空間に関する技術	2)自然由来有害物質を迅速に判定したい(再掲)	大成建設株式会社	脱水ケーキ中の重金属の土壤溶出量(土壤汚染対策法の公定分析法)測定における時間短縮方法	情報提供32
		3)酸性土・重金属含有土を安価に無害化又は封入したい	株式会社大林組 土木本部 本部長室(受付担当部署)	シールド工事で発生する掘削土砂中に含まれる自然由来のヒ素を除去し、掘削土を浄化する技術	情報提供33
		9)地盤改良した範囲を地上から把握したい	株式会社大林組 土木本部 本部長室(受付担当部署)	導電率(電気の通り易さ)を計測するセンサー	情報提供34
		応用地質株式会社	物理探査技術(表面波探査、電気探査などを想定)を適用し、3次元解析が可能な調査と解析手法を適用して、地盤改良範囲を非破壊で特定する技術の提供。	情報提供35	
5施工の生産性を向上する技術	20)目視できない箇所でのコンクリートの締固め状況を把握したい	曙ブレーキ工業株式会社 インフラ&モビリティBU 新規・センサー部	振動デバイス(センサ)が設定時間内にバイブレータの振動加速度を検出して、その値が設定レベル以上である場合、その累積時間により画面にレベル表示します。	情報提供36	
	21)鉄筋結立を自動化したい	大成建設株式会社	鉄筋結束ロボットは、鉄筋を案内(ガイド)として移動し、レーザにより鉄筋交差点を検出し、結束を行います。	情報提供37	
	23)クレーンの吊荷の揺れを制御する装置が欲しい	株式会社大林組 土木本部 本部長室(受付担当部署)	クレーン作業において宙に吊られた吊荷の方向を遠隔操作で制御することができる技術	情報提供38	
	24)現場内で車両を自動運転したい	株式会社 小松製作所	動態管理ツールを用いた現場の原単位分析	情報提供39	
	25)舗装工でも使用可能な精度の高いマシンガイダンスが欲しい	前田道路株式会社	舗装工で使用する路面切削機やアスファルトフィニッシュャに対し、従来の情報化施工機器を使用してマシンガイダンスを行うものです。	情報提供40	
6修繕工事を省力化する技術	1)手が入らない狭隙部のケレンや防錆塗装をしたい	大成建設株式会社	・ウォータージェットによる切削・切断・ハツリ・剥離(ケレン)・削孔	情報提供41	
7工事事務を防止する技術	3)作業員の健康状態、注意力を把握したい	富士通株式会社	腕時計型の「パルス数や周辺の温湿度などを計るセンサー(バイタルセンシングバンド)」を作業員に装着し、人や周囲の環境をセンシングし、これを解析・分析することで健康状態や熱ストレスなど、様々な人や物の状態を検知します。	情報提供42	
		富士通株式会社	IoT向け無線技術・製品は、利用者がウェアラブル端末とセットで持ち運ぶまたは現場に設置した子機とそれを集約する親機で広範囲の現場無線ネットワークを構築し、親機からゲートウェイを介してまとめてクラウドへ通信することを可能とします。	情報提供43	
		株式会社大林組 土木本部 本部長室(受付担当部署)	作業員向け体調管理システム「Envital」: ウェアラブルセンサによって心拍数や姿勢、環境センサによって周囲の気象状況を測定し、クラウド上で作業員の体調を一元管理するシステム	情報提供44	
11新工法	1)地下構造物内の漏水を止めたい	株式会社大林組 土木本部 本部長室(受付担当部署)	「ミクストグラウト」 2液混合型のひび割れ注入止水工法	情報提供45	

分類			企業名	シーズの概要	通し番号
大	中	小			
		2)短時間で安価に仮締切りしたい	株式会社大林組 土木本部 本部長室(受付担当部署)	新工法／プレキャスト化／短時間で安価に仮締切りを行う技術	情報提供46
Ⅲ 災害時の対応を高度化した	1)災害時に被災状況等を把握する技術(再掲)	1)地震後にトンネル内の安全性を確認したい	株式会社大林組 土木本部 本部長室(受付担当部署)	建設機械の改造が不要で着脱可能な装置による無人化施工技術	情報提供47
			株式会社大林組 土木本部 本部長室(受付担当部署)	粗粒材料を用いた盛土の締固め評価をリアルタイムに行う 重機のスペック(起振力、振動数など)を入力することにより、地盤の剛性を算出可能	情報提供48
	5)関係機関の防災活動状況をリアルタイムに共有したい	株式会社 A-sighte	技術名: All-sighte 現場情報共有システム	情報提供49	
	2)水防活動を支援する技術	1)ゲリラ豪雨時に中小河川の水位を予測したい	東芝インフラシステムズ株式会社	・水位計、雨量計、気象予報などの情報や過去データを分析し、水文量予測を行う技術	情報提供50
		2)自動的に堤防漏水の兆候、発生状況を監視、通報したい(再掲)	パシフィックコンサルタンツ(株)	・BIM/CIMの3Dモデルを基盤としたデータベースシステムに、それに紐付けされたセンサー類の情報を集約し、一括管理する。	情報提供51
Ⅳ 行政事務(入札契約・監督検査・施設管理)を簡	3)施設管理を効率化するシステム	1)箇所毎の災害履歴、工事、維持管理、地質、苦情、境界、協議履歴等を網羅したデータベースが欲しい	富士通株式会社	・公共施設の保全情報、コスト・利用状況などを一元的に管理 ・収集した情報から統計・分析結果を抽出することで、保全計画策定や全体最適化といった施設マネジメントの業務を支援	情報提供52
			朝日航洋株式会社	クラウドを活用した空間データの一元管理システムを提供します。	情報提供53
		3)河川の映像をストリートビューのように把握したい	日本国土開発株式会社	プログラム走行のできる無人車両に汎用360度カメラ(ストリートビュー)を搭載し、WEBに画像をアップロードする 車両は障害物検知センサーを有し、危険回避すること	情報提供54
		9)計画から維持更新まで全て段階の事例を一元的に検索したい	富士通株式会社	調査・測量から維持管理・更新までの各工程の構造物に係るデータを容易な操作で蓄積・管理することができます。50年を超えるデータの長期保存にも対応し、アセットマネジメントやデータの利活用を促進します。	情報提供55
			小柳建設株式会社	技術名: Holostruction 本技術は、複合現実技術(MR)を用いて建設生産プロセスにおけるすべてのデータを3次元ホログラフィックとして現実空間に投影し、実物大から様々なスケールにおいて建造物を確認できるとともに、関連書類の検索を直感的に可能とする技術である。	情報提供56